

日本マクロエンジニアリング学会シンポジウム2016

日本マクロエンジニアリング学会（日本学術会議登録 11151）は、世界で喫緊を増す、環境保全を図りながら生活・産業基盤の構築を実現すべく、「海洋深層水活用による地方創生」をテーマに、以下のプログラムでシンポジウム2016を開催いたします。

館山は海洋深層水、気象、立地に恵まれ、改めて海洋深層水の多段利用の研究成果が出揃う今、将に世界に先駆け地域振興推進の絶好のチャンスです。質疑の時間もございますので、奮ってご参加いただけますよう、ご案内申し上げます。

日 時 2016年11月5日(土) 13:30~16:30

場 所 館山商工会議所 千葉県館山市八幡821 TEL:0470-22-8330
アクセス http://tateyamacity.or.jp/?page_id=85

参加費 無料

プログラム テーマ:「海洋深層水活用による地方創生」

受付 13:00 開始

開会挨拶 13:30~13:35 茂木 創 理事長(拓殖大学)

後援挨拶 13:35~13:40 杉井 繁樹 館山商工会議所会頭他

講演1 13:40~14:05 西村 健 NPO 日本公共利益研究所 代表
館山市の地方創生と将来展望 (内閣府地方創生人材支援制度派遣 小山町アドバイザー)

質疑応答 14:05~14:10

講演2 14:10~14:35 高橋 正征 海洋深層水利用学会会長
海洋深層水の活用と地域振興 名誉教授(東京大学, 高知大学)

質疑応答 14:35~14:40

講演3 14:40~15:05 迹目 英正 株式会社 デザインウォーター
改良 OTEC(海洋温度差発電)の実証と展開(規模、工程など)について

質疑応答 15:05~15:10

座談会 15:10~16:20 講演者及び会場の皆様

閉会挨拶 16:20~16:30 吉野 文雄 会長(拓殖大学)

主催: 日本マクロエンジニアリング学会 (JAMES)

共催: NPO 法人マクロエンジニアリング研究機構 (RIMEP)

協賛: 株式会社 デザインウォーター

後援: 館山市、館山商工会議所、西岬漁業協同組合

日本マクロエンジニアリング学会事務局

〒112-8585 東京都文京区小日向 3-4-14 拓殖大学政経学部 茂木研究室
電話/FAX 03-3947-9204 Eメール <hmotegi@ner.takushoku-u.ac.jp>
UEL <http://www.soc.nii.ac.jp/james2/>



<沿革>

日本マクロエンジニアリング学会は、元外務大臣の大来佐武郎氏、OECD 科学技術政策委員会議長(当時)の大島恵一氏、元東京大学総長茅誠司氏、日本学術会議会長(当時)の伏見康治氏、日本学士院(当時)の和達清夫氏らの肝煎りで、1985年に創設された学術団体です。